



The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships
30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534

Tel: 81-3-3888-8256 Fax: 81-3-3888-8264 E-mail: shouhei-au@aots.jp URL: <http://www.aots.jp/>

技術協力活用型・
新興国市場開拓事業
(研修・専門家派遣事業)

2019年 7月

募集要項

デザインマネジメント研修コース

～企業・商品のデザインパワーアップに向けて～

The Program on Design Management

[PDM]

2019年 10月 31日～ 11月 13日

1. コース開設の背景：

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTSは1959年（昭和34年）8月に日本で最初の民間による技術協力機関として通商産業省（現・経済産業省）の認可を受け設立され、これまでに日本で実施した研修には、2017年度（平成28年度）までに世界171カ国から延べ190,000人余りが参加したほか、海外で実施した研修にも延べ201,000人余りが参加しています。

「デザインマネジメント研修コース（PDM）」は、開発途上国を対象として、日本企業に特徴的な経営・管理手法やその根底にある考え方を学ぶために設計されたコースの一つで、デザインを経営資源、競争力の源として戦略的に活用するために必要なデザインマネジメント能力の向上を目的としています。

2. 対象国：

対象国・地域一覧をご確認ください。

<http://www.aots.jp/jp/ikusei/files/taishokoku.pdf>

3. 参加者の人数：

22名

4. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

- (1) 原則として、デザインマネジメントに携わる管理者、デザイナー（本コースにおける「デザイナー」とは消費財のデザインに関する業務に携わる方を指しています。プロダクトデザイン、グラフィックデザインなどに携わる方を対象とし、部品設計者、機械設計技術者や建築関連の設計担当者、服飾や繊維関連のデザイナーなどは参加できません）。中小企業については、デザイン開発に責任を有する経営者・経営幹部も可とする。
また、デザイン開発に携わる専門家やデザインマネジメントの普及に関して牽引的な役割を期待される大学等の講師も可。
 - (2) 年齢は原則として20歳以上の方
 - (3) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方
 - (4) 英語による聴講、討論、発表、報告書作成ができる方
(高い英語能力が必要です。参加者選考の際には英語で討論する能力を特に重視します。)
 - (5) 心身健康な方
 - (6) 開発途上国または地域に居住の方
 - (7) 学生でない方、軍に籍をおいていない方
 - (8) 過去に低炭素技術輸出促進人材育成事業及び新興市場開拓人材育成支援事業の研修制度で来日した方は、帰国後半年（183日）以内に開始されるコースに応募することはできません。
- * 勤務先が日系企業、日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業の方が望ましい。（日系企業や日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が高くなります。）

注意：

- (1) コース参加者は、研修コースの全てのカリキュラムに参加する必要があります。

- (2) 日本へ家族を同伴することはできません。
- (3) 参加者は AOTS に対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業がこのコースの終了後、実地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) 日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。
- (5) AOTS の管理研修コースは、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。
- (6) 申し込み人数が定員を上回る場合は、日本の受入企業または海外の派遣企業 1 社当たりの参加人数を制限させていただくことがあります。

5. 応募方法：

日本国内の法人（親会社等）を通じて申し込む場合と、海外の現地法人が直接 AOTS に申し込む場合では、応募方法、提出書類等が異なりますので、ご注意ください。

（日本国内の法人を通じてのお申込みの場合）

AOTS のホームページ内の以下の案内をご参照の上、応募書類一式を **2019 年 9 月 6 日（金）** までに、AOTS 研修・派遣業務部（10．お問合せご参照）に到着するよう提出してください。

<http://www.aots.jp/jp/ikusei/management/proc01.html>

※上記 AOTS 所定様式は当協会ホームページからダウンロードできます。

【日本語】 <http://www.aots.jp/jp/ikusei/training/doc01.html>

（海外の現地法人から AOTS に直接お申込みの場合）

AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体を通して、以下の応募書類一式を **2019 年 9 月 6 日（金）** までに AOTS 事業統括部に到着するよう提出してください。

応募書類の提出期限は、各団体によって異なりますので、AOTS 海外事務所もしくは AOTS 事業統括部（10．お問合せご参照）にお問合せください。

お申込者には AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体による面接をさせていただきます。

- (1) 研修申込書、研修生個人記録申告書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (2) 問診書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (3) 顔写真（4×3cm）2 枚（裏面に名前を書いてください）
- (4) 勤務先概要を紹介する資料
- (5) パスポートコピー

※パスポートをお持ちでない場合は、自動車免許証コピーや ID カードコピー等（公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日が記載されているもの）を提出してください。

- (6) 事前研修レポート・事前テスト
- (7) 海外旅行保険承諾書（AOTS 所定様式）
- (8) 研修生個人情報の取り扱いについて（AOTS 所定様式）
※この書類は、本人が署名の上ご提出ください。内容に同意いただけない場合、または未提出の場合、コースへの参加が認められません。
- (9) 管理研修の研修効果について（AOTS 所定様式）
※この書類は、質問形式となっております。原則として本人の勤務先の代表者の方がご記入ください。（本募集要項の最後にこの様式があります。）
- (10) 研修契約に関する申告書（日系派遣企業用）

注意：

※ソフトコピーでの書類は受け付けません。

※他にも必要に応じて書類を求めることがあります。

※上記 AOTS 所定様式は AOTS ホームページからダウンロードできます。

【英語】 <http://www.aots.jp/en/ikusei/application.html>

提出された応募書類は、2019年 10月 3日（木）の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTS より連絡いたします。

注：応募者が締切日時時点で 20 名に満たない場合、本コースを中止または延期します。

6. 研修コースの概要：

■ 目的

デザインを経営の資源や競争力として活用できるデザインマネジメント能力の向上を目的とします。

※今日の企業経営では、従来のような商品の性能や品質、価格といった要素だけではなく、製品デザインやパッケージデザイン、あるいは売り場のデザイン、また、広告プロモーション活動やブランド創造といった、デザインによってなされる種々の付加価値創造が、たいへん重要となりつつあります。デザインマネジメントは、企業経営におけるそうしたデザイン作業やデザイン活動を、いかに効率よく、また効果的に行うかについてのマネジメント手法です。

■ 期待される効果

- (1) 企業経営、及びビジネス戦略におけるデザインマネジメントの重要性の理解増進
- (2) デザインを戦略的に活用するマネジメント体制に関する理解増進
- (3) 経営ビジョンや事業戦略に添ったブランド構築とコミュニケーションデザインの重要性の理解
- (4) ユーザーセンタードデザイン、サステナブルデザイン、ユニバーサルデザイン等のデザインコンセプトの理解
- (5) 日本で実践されているクリエイティブなデザインプロセスへの理解増進

■ 期間

2019年 10月 31日（木）～ 11月 13日（水）（2週間）

■ 内容

- (1) デザインの戦略的活用とデザインマネジメント
デザインを経営の資源や競争力として位置づけ、戦略的に活用するデザインマネジメントの考え方、またデザインマネジメントを成功させる組織、体制作りやトップの果たすべき役割について理解を深めます。
- (2) 様々なデザインコンセプト
ユーザーセンタードデザイン、サステナブルデザイン、ユニバーサルデザインといった社会や使用者に配慮した製品開発コンセプトの考え方や、夫々の手法のプロセス、応用範囲等を学びます。
- (3) プロダクトデザインの進め方
プロダクトデザインのプロセスにおける具体的なデザイン業務のあり方について理解すると共に、各プロセスをどのように進めるかを体験的な演習を通じて学びます。

(4) 日本のグッド・デザインマネジメント企業

日本企業の優れたデザインマネジメント事例、ブランド戦略事例の紹介、企業見学等を通じて日本のデザインマネジメントの現状と方向性を学びます。

(5) まとめ

参加者は最終日に研修コースを通じて学んだことについてグループ発表を行い、コースディレクター、他の参加者と意見交換を行います。

コースは通常午前3時間、午後3時間の課程からなります。夕食後にグループ討論が行なわれることもあります。詳細は日程表（予定）をご覧ください。

■ 使用言語

講義、企業見学、演習は英語あるいは英語通訳付で行われます。コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

■ コースディレクター

井口 博美 武蔵野美術大学 造形構想学部クリエイティブイノベーション学科
造形構想研究科クリエイティブリーダーシップコース 教授

武蔵野美術大学基礎デザイン学科卒業後、通商産業省(現・経済産業省)の外郭団体である日本産業デザイン振興会(現・日本デザイン振興会)に入社。日産自動車が創設したデザインシンクタンク・株式会社イードを経て、2005年から武蔵野美術大学教授。専門は戦略的デザインマネジメント。

■ 研修場所と宿泊施設 (予定)

AOTS 東京研修センター (TKC) <http://www.aots.jp/jp/center/about/tkc.html>

120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

電話：03-3888-8231 (受付) ファックス：03-3888-0763

7. 経費：

<日本国内の法人からお申し込みの場合>

以下の試算例をご参照ください。

【試算例1】中堅・中小企業の場合

10/30来日・10/31～11/13研修コース参加・11/14帰国

(日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	<u>153,927</u>	102,618 [2/3]	51,309 [1/3]
2. 研修実施費	<u>408,000</u>	248,000	160,000
3. 国内移動費 (成田 空港 - 東京研修センター)	<u>5,260</u>	5,260	
合計	<u><u>567,187</u></u>	<u><u>355,878</u></u>	<u><u>211,309</u></u>

【試算例2】一般企業の場合

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	<u>153,927</u>	51,309 [1/3]	102,618 [2/3]
2. 研修実施費	<u>408,000</u>	204,000	204,000
3. 国内移動費 (成田 空港 - 東京研修センター)	<u>5,260</u>	5,260	
合計	<u><u>567,187</u></u>	<u><u>260,569</u></u>	<u><u>306,618</u></u>

【試算例3】一般企業（アフリカからの受入）の場合

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	<u>153,927</u>	76,963 [1/2]	76,964 [1/2]
2. 研修実施費	<u>408,000</u>	218,000	190,000
3. 国内移動費 (成田 空港 - 東京研修センター)	<u>5,260</u>	5,260	
合計	<u><u>567,187</u></u>	<u><u>300,223</u></u>	<u><u>266,964</u></u>

※受入費は下記受入費基準額一覧をもとに計算しております。

※渡航費は補助対象外となります。

※別途、運営賛助金のお支払いについてご相談させていただきます。

※研修コース参加後に現地研修をご希望の場合、経費については、AOTS研修・派遣業務部 研修業務グループ（10. お問い合わせご参照）にお問い合わせ願います。

※中堅企業とは資本金10億円未満の企業、中小企業とは中小企業基本法に規定する中小企業、一般企業とは中堅企業、中小企業以外の企業をいいます。

◎受入費基準額一覧

AOTS 研修センター 宿舎費・食費	来日時のみ	8,180 円/泊
	来日時以外	9,020 円/泊
研修旅行時	宿舎費	10,267 円/泊
	食費	2,620 円/泊
雑費		1,040 円/泊

※上記金額は消費税10%適用（2019年10月1日施行予定）時の金額です。ただし、国内移動費については鉄道会社の消費税10%適用時の運賃、料金が発表されていないため現状の金額を掲載しています。

<海外の法人からお申し込みの場合>

英語版募集要項(The Program Outline)をご参照下さい。
(<http://www.aots.jp/jp/ikusei/management/files/19pdm-e.pdf>)

8. 査証 (V I S A) の取得について :

(1) 在留資格

日本で研修するために必要な在留資格は「研修」です。

(2) 査証の取得

AOTS 研修参加者は、AOTS が発行する「GUARANTEE LETTER」等必要な申請書類をもって在外日本国大使館/総領事館 (以下「在外公館」とする) にて「研修」査証の申請をし、査証を取得していただきます。ただし、申請書類が本省照会となり時間がかかる場合がありますので時間に余裕をもって申請願います。

(3) 注意事項

既に「短期滞在査証」、「短期数次査証」、「A P E C ・ビジネス・トラベルカード (A B T C)」等、「研修」以外の査証を取得している方、または査証免除国・地域からの参加者は、既存の査証が日本での研修コース参加という滞在資格に合致しているかについて、必ず最寄りの在外公館にて事前確認してください。

9. 個人情報の取扱いについて :

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

(1) 個人情報の管理者 : 一般財団法人海外産業人材育成協会 総務企画部長

連絡先 : 総務企画部 総務グループ

電話 : 03-3888-8211 E-mail: kojinjoho-cj@aots.jp

(2) 利用目的

ご提供いただいた個人情報は、研修生受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。それ以外の利用目的又は法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。尚 AOTS の個人情報保護方針は、<http://www.aots.jp/jp/policy/privacy.html> をご覧ください。

10. お問い合わせ :

一般財団法人 海外産業人材育成協会

日本国内の法人を通じてのお申込の場合

研修・派遣業務部 研修業務グループ

住所 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-12-5 白鶴ビル 4 階

電話 : 03-3549-3051

Fax : 03-3549-3055

E-mail: g-ukeire-ak@aots.jp

海外の法人から直接のお申込の場合

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1 丁目 30-1

電話 : 03-3888-8256

Fax : 03-3888-8264

E-mail: shouhei-au@aots.jp

海外事務所

バンコク事務所 (Bangkok Office)

次長 戸田 英信

住所 : Nantawan Building 16F, 161 Rajadamri Road, Pathumwan, Bangkok 10330

電話：66-2-255-2370 Fax：66-2-255-2372 E-mail：information@aots.or.th

ジャカルタ事務所 (Jakarta Office)

所長 田中 雅聡

住所：3A Floor, Graha Mandiri, Jl. Imam Bonjol No. 61, Jakarta 10310

電話：62-21-230-1820～1 Fax：62-21-230-1831 E-mail：information@aots.or.id

ニューデリー事務所 (New Delhi Office)

所長 神田 久史

住所：Office Unit 12A, Rectangle One, D-4 Saket District Center,
New Delhi, 110017

電話：91-11-4105-4504 E-mail：info@aots.org.in

ヤンゴン事務所 (Yangon Office)

所長 馬場 宏和

住所：Room Unit 401, Yuzana Hotel 4th Floor, 130 Shwe Gon Taing Road, Bahan Township, Yangon

電話：95-1-8604922 E-mail：info@aots.org.mm

※各国の海外協力団体についての情報は事業統括部海外協力グループにお問合せください。

デザインマネジメント研修コース[PDM] 日程（予定）

2019年10月31日～11月13日

AOTS 東京研修センター（予定）

	午前	午後
10月30日 (水)	(来日)	
10月31日 (木)	開講式 オリエンテーション	講義：デザインマネジメント概論
11月1日 (金)	講義・演習：プロダクトデザイン	
2日(土)	見学：2019 グッドデザイン賞受賞展	
3日(日)	休日	
4日 (月)	講義：企業戦略とデザイン	
5日 (火)	講義：デザインマネジメント体制の構築	講義：製品コンセプトとデザイン開発 (1) ＜エコデザイン＞
6日 (水)	講義：製品コンセプトとデザイン開発 (2) ＜ユニバーサルデザイン＞	
7日 (木)	(遠隔地) 企業見学	企業見学：最新のデザイン開発事例 (1)
8日 (金)		企業見学：最新のデザイン開発事例 (2)
9日(土) 10日(日)	休日	
11日 (月)	講義：パッケージデザイン	企業見学：デザインマネジメント事例
12日 (火)	講義：製品コンセプトとデザイン開発 (3) ＜ユーザーセンタードデザイン＞	
13日 (水)	最終レポート発表 総括討議	研修評価会 修了式
14日 (木)	(帰国)	

注意：

- (1) 上記のスケジュールは、講師や協力企業の都合、その他のやむをえない事情のために変更されることがあります。
- (2) 夕食後グループ討論を行うことがあります。
- (3) 土日は基本的に休日ですが、必要があれば講義を行うこともあります。

PRE-TRAINING REPORT
- The Program on Design Management -
[PDM]

Please fill in the following items by using a personal computer or similar equipment in English. Handwriting should be avoided. AOTS will duplicate and distribute it to lecturers and other participants as a reference material for the group discussion and the presentations to be held during the program.

The report form is available here in an MS-Word format.

(<http://www.aots.jp/jp/ikusei/management/files/19pdm-e.docx>)

1. Your name	
2. Country	
3. Name of your company/ organization	
4. Outline of your company/ organization (Please give a brief description or outline of your company/organization. In addition, please also attach a brochure of your company/organization if available)	
5. Your position and name of your department (preferably by attaching an organizational chart indicating your position)	
6. Are you a designer? If your answer is “Yes”, please write which product you design.	Yes / No
7. Your duties in your company/organization in detail	

<p>8. Major customers of your products</p>	
<p>9. Present activities for design management at your company</p>	
<p>10. Most critical problems you are now facing related to design management, indicating their causes from your viewpoint</p>	
<p>11. Possible measures to solve such problems together with limitation factors</p>	
<p>12. Your expectations of the program in relation to the described problems</p>	

Name

Questionnaire

1. Level of Comprehension

Please indicate the level of your comprehension by checking the appropriate boxes.

Level a: You can explain what it is to others. Or you have applied it in your work.

Level b: You have applied it in your work, but needs more training to develop future.

Level c: You know what it is, but have never utilized it in your work.

Level d: You do not know it well. Or you have never heard of it.

Item		High	← Degree →			Low
		a	b	c	d	
1	Universal Design					
2	Product Design					
3	Eco Design					
4	User-centered Design					
5	Package Design					
6	Corporate Strategy and Design					

Question 3:

(For a representative)

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training in your company, how many managers and workers would receive the benefits of this during the year after the training? Please provide your rough estimate below.

About _____ people

Question 4:

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training, what benefits do you expect? Tick the following statement that applies to you (multiple answers allowed).

- A reduced load to the environment and energy saving will be realized.
- Technology development and product design and development will be possible in the home country.
- Production capacity will expand. [About _____] %
- Productivity will increase. [About _____] %
- Product and service quality will improve. [About _____] %
- Costs will be reduced. [About _____] %
- Market will be extended.
- Others [_____]

Question 5:

Please provide the sales amounts of your company.

Actual sales for the last fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112 JPY

Estimated sales for this fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112 JPY

Question 6:

The AOTS training program costs about 6,000 USD per person to run the course. Do you think the AOTS training programs produce enough benefits to justify the expense (6,000 USD)? Tick the following statement that applies to you.

- Yes
- No

Question 7:

The following question is relevant to the above Question 6. Supposing that the expense (6,000 USD) is defined as “1”, describe the benefits obtained from the AOTS training program in numerical value. Roughly assess the benefits for the next five years after the training. Tick the following statement that applies to you. A very rough estimate is fine. Your response is highly appreciated.

- Below 1.0 => Provide a specific value [_____]
- 1.0 or above and below 1.5
- 1.5 or above and below 2.0
- 2.0 or above and below 2.5
- 2.5 or above and below 3.0
- 3.0 or above => Provide a specific value [_____]

End of document